

# 自然を身近に体感

## 中央日本土地 東京・新橋に木造オフィス

中央日本土地建物は、同社グループで初となる木造・木質化オフィスビル『REVZO 新橋』を、2月28日に竣工した。同社が展開している中規模オフィスビルシリーズ『REVZO』の第5弾となる。同シリーズで好評を得ている開閉可能な窓や、緑豊かなバルコニーなどの特徴を継承している。風・光・緑・木が持つ本質的な価値を感じながら、快適に働ける環境を提供する。



構造材や仕上げ材の一部には神奈川・平塚や山梨・山中湖の同社保有林材を活用し、国産合法木材と合わせて計18㎡の木材を、自然を身近に感じられる空間を実現した。3月2日の報道機関向け内覧会で、同社投資開発部リ

ターの津田祥子氏は「シリーズコンセプトの『はたらく』を解き放つ」を深化した。働く人にフォーカスして木造・木質化でストレスを低減し、生産性を向上させて生き生きと健康に、自己実現を促して「来る価値のあるオフィスを届指した」と企画意図を説明(写真)。同社代表取締役社長の三宅潔氏は、「担当者の熱意にも押され、事業化を判断した。当社が注力する新橋エリアの未来像を凝縮したプロジェクトで、木造技術の工夫を注ぎ込んだ新たな挑戦となる。森林資源の保全や循環を通じ、脱炭素社会への貢献にもつながると述べた。

貸室の一部には、竹中工務店の1・2時間耐火木造技術『燃えンウッド』を採用。更には、CLT(直交集成材)とデッキ合成分組を組み合わせた『KIPPLUS DECK』を貸室天井に国内で初めて導入した。逆梁工法によってフラットで開放的な天井を実現している。建物規模は鉄骨一部木造(混構造)10階建て延べ約794坪。総貸室面積約608坪。一部貸室はセツトアップオフィスとした。建設地は東京都港区西新橋1の16の5。都営三田線(内幸町)駅徒歩2分に立地する。

### 蓄電所ファンダ設立

パワープール

パワープール(東京都港区)は、系統用蓄電所投資ファンダ『合同会社セツパンパワーストレージ』を設立した。

G K I T K(合同会社・匿名組合)スキームを活用し、同社が保有する「高圧系統用蓄電所」6案件を投資対象とする。総事業規模は約45億円を見込む。電力系統の安定化を支援し、電力需給の平準化にも寄与していく。

## トーセイ 自由が丘・賃貸アパート 至福を感じてもらおう

トーセイは、木造賃貸アパート『T・scuore BLISS 自由が丘』(ティースクオアレブリス)を竣工した。安価だからではなく、好きだから住むの選択肢となることを狙い、各フロアでコンセプトに変化を持たせた。

料理や本、アートを通じてつながり、楽しみ、暮らせる住まい方を提案する。3月下旬に入居を開始する(写真)。建物規模は木造3階建て延べ約224㎡。総戸数6戸で1R~1LDK(約30㎡~約35㎡)を配置する。賃料は18万5000~20万9000円



に設定し、共益費は1万円。建設地は東京都目黒区自由が丘1の15の19の敷地約112㎡。東急東横線「自由が丘」駅徒歩6分に立地する。

3月4日の物件見学会で、同社アセットソリューション第6本部第2事業部サブマネージャーの滝原悠生氏は、「ブランドを増やしてアパート事業を拡大している。木造アパートの付加価値化で防音仕様なども展開している。自

## グループ初の開発ヘルスケア施設

### アーバネット



アーバネットコーポレーションは、同社グループ初の

ヘルスケア施設開発『チャームスイート千歳馬山(千歳馬山IIプロジェクト)』を、3月1日に開設した(写真)。

施設運営は、チャーム・ケア・コーポレーション(大阪・市北区)が担い、『チャームスイート』シリーズとして、手厚い介護体制とホスピタリティを提供する。介護現場の視点を反映した動線設計と、アーバネットグループのデザイン性を両立させた居住空間が特徴となる。設計・施工は大和ハウス工業が担当した。建物規模は鉄骨一部鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建て延べ約2514㎡。居室(18㎡)は全85室。建設

由が丘で一層楽しく暮らせる幸せを支援したい」と説明。企画協力のアーキセプトシティ(東京都渋谷区)代表取締役の室井淳司氏は、「好きだからという気持ちが、豊かな文化的な自由が丘のまちなかとなる。各々が自己に向き合いBLISS(至福)を感じてもらいたい」と話した。

同日は、京急本線「京急蒲田」駅徒歩約3分の中古物件1棟を取得し、25年12月にコンバージョン再生で開発し

### 全戸を各住戸に大宮で新築分譲

ケイアイスター不動産は、総戸数45戸規模の新築分譲マンション『K HOUSE 大宮』の販売を、4月上旬に開始する。1フロアに最大4戸

地は東京都世田谷区粕谷4の16の13の敷地約1341㎡。同グループは今春を皮切りに、少子高齢化や多様化するニーズを捉え、持続可能な社会の実現に向けたヘルスケア施設開発に取り組んでいく。

## 住まいと仕事つながる

### サンケイビル

サンケイビルは、賃貸レジデンスブランド『LIFEON D PROGRESS』で、「練馬区中村北3丁目賃貸レジデンス計画」の開発に着手した。全49戸の入居者専用で24時間受け取りができる、自分専用宅配ボックスを設置する。エントランスホールに入

居者専用ワークスペースが住まいと仕事をシームレス化する。間取りは1DK、2LDK、3LDKを用意する。EV充電器や太陽光発電の導入で脱炭素社会の実現に貢献。『NEHIM Oriented』の認証取得を目指す。建物規模は鉄筋コンクリート造14階建て延べ約2200㎡。建設地は東京都練馬区中村北3の16の2ほか。